# 



#### アートプロジェクト・アートブック・アートマガジン

ガレリアリブロ合資会社

http://galerialibro.art.coocan.jp i n f o @galerialibro.art.coocan.jp ファックス: 0 4 5 - 3 4 9 - 8 4 5 6 注文メールo r d e r @galerialibro.art.coocan.jp

☆海外発注になります。

☆出版社、取次店での価格変更や為替レートの大幅な変動等による販売価格の変更を事前にご諒解下さい。 ☆ご注文、お問合せは 電子メール、ファックス、郵便でお願い申し上げます。

☆原則、納品前のお支払いをお願いしますが、大学等の公費(後払い)の場合は、その旨ご指示ください。 お支払は指定の金融機関振込みの他に、PayPal/ペイパル(電子メールアドレスが必要)によるお支払い(クレ ジット払い)もご利用できます。

☆商品送料は実費のご負担になります。

ガレリアリブロ

洋才書魂ニュースはホームページでもご覧いただけます。

PDF 版をご希望であれば、メールでご連絡ください。次号より PDF 版でご送信申し上げます。



Historia de Detectives/Detective Story 原作 フアン・マルセ セリグラフ(シルクスクリーン) ニコラス・デ・マヤ 序文 ペレ・ヒムフェレール

価格 250,000 円 限定出版 295 部

**HISTORIA** 

DE DETECTIVES

#### **DETECTIVE STORY**

## Juan Marsé

Serigrafías/Silkscreen Nicolás de Maya Prólogo/Prologue Pere Gimferrer オリジナルセリグラフ作品 20点 サイズ 44 x 32 x 4.5 cm 136 頁 バイリンガル 英語・スペイン語 出版年 2005

スペインのベストセラー作家ファン・マルセ(1933年バルセロナ生まれ、2008年セルバンテス賞受賞)のこの愛 蔵版には、定評のある短編作品が収められている。スペイン市民戦争後のバルセロナの北西部(アルタ・ソナ)に ある迷路のようなオルタ地区やラ・サルー地区が舞台となった物語である。史実を基にしたフィクションには、浅ま しさ、卑しさが詰め込まれた小世界に棲む人物たちが登場する。マルセの巧みな文学手法を用いてこの物語は 感動的なものになる。その感動させるものとは、ペレ・ヒムフェレールは序文のなかで、醜い現実から詩的世界へ の変質だと書いている。

画家・彫刻家ニコラス・デ・マヤ(1968年セエヒン生まれ)のセリグラフ20点は、物語の重要な場面、時間、細部

ガレリアリブロ/GaleriaLIBRO

を暗示に富んだイメージを再現する。すばやく、流れる線描画と、柔らかく、コントロールされたクロマチズム(色収差)は、マルセ作品の空気感を適切に甦らせ、ドキュメンタリー映画の雰囲気を漂わせている。

#### フアン・マルセ(Juan Marsé)

1933 年 1 月 8 日、バルセロナ生まれ。13 歳の時、宝石商の工房で働き始め、1959 年まで続く。1959 年、文芸誌「Ínsula」に最初の作品を発表する。同年、「Nada para morir」で短編文学賞 Sésama を受賞。1961 年、初の長編小説「Encerrados con un solo juguete」がBilioteca Breve 賞を受賞する。1959 年から 1962 年までパリに滞在し、スペイン語教師、翻訳家、図書館員などの仕事をする。1962 年、バルセロナに戻ると、第二作となる「Esta cara de la luna」(この作品は作家の全集には非掲載)を発表。1965 年、「Últimas tardes con Teresa」で再び Biblioteca Breve 賞を受賞する。作家の文学世界を投影した「La oscura historia de la prima Montse」を 1970 年に発表する。「Si te dicen que caí」(1973 年)で作品の円熟味を増す。スペインで検閲を受け、作品発表はメキシコで行うことになる。 Premio Internacional de Novela をメキシコで受賞する。

マルセの作品の舞台は、スペイン市民戦争後の幼年期を過ごしたバルセロナのギナルド(Guinardó)地区である。そこは、終生にわたって作家の文学スタイルに影響を与えている。スペイン市民戦争後のフランコ体制が続いたギナルド地区やその周辺を舞台設定とし、モラルの崩壊、階級格差、敗北者たちの記憶、労働者たちと大卒ブルジョアジーたちの対立、失われた幼年期を、社会リアリズム手法で、時には前衛的叙述テクニックを使い、常にアイロニーを持って分析する。

Historia de Detectives は、3 篇から成る短編集 Teniente Bravo(1986) のひとつ。4人の少年たちが、ポンコツ車のリンカーンに乗り込み、様々な空想を働かせる。香りの良いタバコの紫煙が混じりあうなか、悪事や危ない未亡人の話、入り組んだ策略、哀れな恋愛ばなしがポンコツ車のなかで、少年たちによって語られる。他の2 遍は、短編集のタイトルとなっている Teniente Bravo と El fantasma del Cine Roxy。

## ニコラス・デ・マヤ(Nicolás de Maya)

1968 年スペイン・セエヒン(ムルシア)生まれ。画家・彫刻家。国際的に認められているアーティストで、マドリッド、セビリャ、ロンドン、メキシコなどで展覧会が開催されている。メキシコのグアダラハラにある大通りに高さ6メートルの馬の彫刻作品が設置されている。







































## 注 文 書 = 洋才書魂 110=

# ガレリアリブロ宛 ファクス番号 045-349-8456

ご注文日		年	月	日		
お名前						
ご住所	₽					
電話番号						
メールアドレス						
大学等の公費購						
入の場合、ご記						
入下さい。						
メモ欄						

注文	タイトル	価格¥
	Historia de Detectives/Detective Story	250,000